

令和7年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～14
世 界 史	16～34
地 理	36～55
政治・経済	56～71

4. 受験票を試験時間中は、机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

地 理

- 〔 I 〕 図1は国土地理院発行の2万5千分の1地形図「近江八幡」(2005年発行, 原寸, 一部改変)である。この地形図を見て, 以下の問1～問7に答えなさい。解答番号は ～

著作権上の都合により非公開

図1

問3 図2は図1の線分I-I'、線分J-J'、線分K-K'、線分L-L'のいずれかの断面図である。図2の断面図として、もっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。ただし、断面図の縦横比は強調している。 3

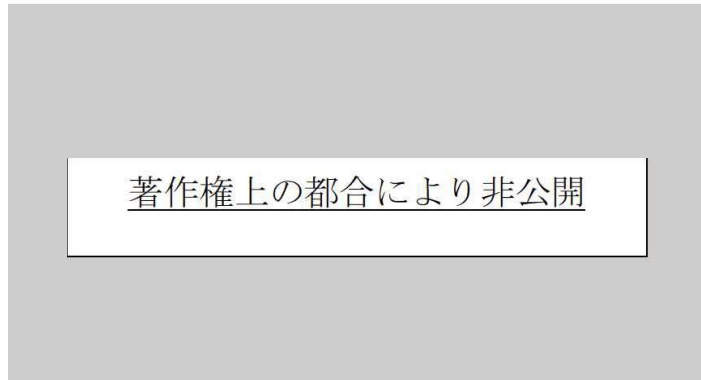


図2

- ① 線分I-I' ② 線分J-J'
③ 線分K-K' ④ 線分L-L'

問4 図1の「本町」周辺の市街地の起源として、もっとも適切と考えられるものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 4

- ① 宿場町 ② 城下町 ③ 門前町 ④ 寺内町

問5 埼玉県熊谷市に住む高校生のミチさんは、図1の範囲の地形図を持ってJR近江八幡駅から鶴翼山（八幡山）山頂までの景観を観察した。景観を記録したメモのうち、下線部が誤っているものを①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **5**

- ① 駅を出発して山頂方面にまっすぐのびる大きな道路を歩き出し、しばらくすると、市役所への案内板が見えた。
- ② そのまま北西方向に直進すると、本町に着いた。
- ③ 山頂への経路は徒歩道と索道の2つから選べた。
- ④ 山頂には寺と城跡があった。
- ⑤ 山頂から周辺一帯の景観を観察した後、北西方向にのびる徒歩道で下山した。

問6 ミチさんが鶴翼山（八幡山）山頂で図1の地形図を見ながら周辺一帯を確認して気づいたことのうち、下線部が適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。

6

- ① 東の方角を眺めると、水田地帯が広がっていた。
- ② 東南東の方角にある三角点は大学内にあった。
- ③ 東南東の方角を眺めると、市街地は迷路型の街路網であった。
- ④ 東南東の方角を眺めると、市街地に神社が多く立地していることに気づいた。

問7 図3は図1と同じ範囲の国土地理院発行の2万5千分の1地形図「八幡」(1949年発行, 原寸, 一部改変)である。図3と図1を見て以下のAとBの間に答えなさい。

著作権上の都合により非公開

図3

A. 図3と図1との比較から読み取れることを説明した文として、誤っているものを

①～④から一つ選び、マークしなさい。

- ① 図1中の地点Xはかつて水域であった。
- ② 八幡社（八幡宮）から鶴翼山（八幡山）山頂にいたる道は谷線上を通っている。
- ③ 市役所は移転している。
- ④ 市街地は鉄道駅に向かって拡大していった。

B. ミチさんは自宅に帰ったあと、図1や図3、現地で収集した資料などを使って次のようにレポートをまとめた。次の文中の空欄 ～ に当てはまるもっとも適切な語句を、現代日本で生じている事象の系統地理的な理解をもとに下の①～⑯からそれぞれ一つ選び、マークしなさい。

図1は琵琶湖南東岸に位置している。琵琶湖は日本で最大の湖面面積となる本湖のほかに、周囲の湖岸に内湖と呼ばれる水深2m前後の湖沼がみられる。かつて内湖の数は現在より多く分布していたが、大部分が陸地化された。

この陸地化は、第二次世界大戦後に米の を目的として実施された。他地域でも、八郎潟や河北潟、印旛沼といった大きな潟湖や湖沼が された。しかし、食生活が多様化していくなか、米は となった。図1で陸地化されたところでは、主に が行われている。また、かつて江戸時代に利用されていた内湖や水路の一部は、観光に利用されている。

- | | | | |
|--------|--------|----------|----------|
| ① 埋立 | ② 果樹作 | ③ 干拓 | ④ 桑栽培 |
| ⑤ 高騰 | ⑥ 供給過剰 | ⑦ 供給不足 | ⑧ 需要増大 |
| ⑨ 消費拡大 | ⑩ 水稲作 | ⑪ 生産量の増加 | ⑫ 生産量の減少 |
| ⑬ 堆積 | ⑭ 茶栽培 | ⑮ 畑作 | ⑯ 品種改良 |

〔Ⅱ〕 高校生の a さんと b さんは自宅でコーヒーゼリーを作りたいと思い、インターネットで検索して図 1 の材料表を入手した。必要な材料を購入しようと考えたが、コーヒー豆や砂糖、カカオパウダー（カカオ豆）の生産や流通について詳しく知らないことに気がつき、2 人で調べてみることにした。図 1 を見て、以下の問 1～問 3 に答えなさい。解答番号は ～



図 1

問 1 コーヒー豆の生産について、次の会話文と表 1 を見て、A～D の間に答えなさい。

a : どうせ作るなら、喫茶店の味にちかいコーヒーゼリーを作ろうよ。

b : うん。それならレシピのとおり、コーヒー豆を挽いてドリップしよう。

a : ところで、コーヒー豆の生産地について、どれくらい知っている？

b : 世界の主要生産国は、赤道をはさんで との間地域に多く、この範囲は「コーヒーベルト」とよばれている、と聞いたことがあるよ。

a : そうだね。2021年と1991年のコーヒー豆の生産量を比較した表 1 をみると、いずれの国ぐにも「コーヒーベルト」の中に入っているね。さらに表 1 では、30年間で世界全体の生産量は1.5倍以上も増加したことや、2021年では1位の と、

2位の **ウ** が突出していて、この2か国で世界全体の半分ちかくを占めていることがわかるね。

b : **イ** の国では **オ** という土壌がコーヒー豆の栽培に適していて、大規模な農園である **カ** を中心に古くから栽培が行われてきたんだよね。

a : bさん、くわしいね。ついでに、2位の **ウ** の国について知っていることは？

b : この30年間で生産量が急増した **ウ** では、1990年代以降の市場開放政策に伴い、インスタントコーヒーを製造する外国企業が進出して低価格のロブスタ種の栽培を拡大し、新工場を続々と建設しているんだよね。かつてコーヒー豆の生産量では南アメリカの **イ** や **エ** が上位を占めていたのだけれど、最近では **ウ** などのアジア諸国の生産量も大きく拡大しているんだ。

著作権上の都合により非公開

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2024年版, 1993年版』により作成)

A. 会話文の空欄アに当てはまるもっとも適切な語句を①～④から一つ選び、マークしなさい。 **12**

- ① 北回帰線と南回帰線 ② 北緯15度と南緯15度
③ 北緯40度と南緯40度 ④ 北緯45度と南緯45度

B. 会話文および表1の空欄イ～エに当てはまる国名の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 **13**

	①	②	③	④	⑤	⑥
イ	コロンビア	コロンビア	ブラジル	ブラジル	ベトナム	ベトナム
ウ	ブラジル	ベトナム	ベトナム	コロンビア	ブラジル	コロンビア
エ	ベトナム	ブラジル	コロンビア	ベトナム	コロンビア	ブラジル

C. 会話文の空欄オに当てはまるもっとも適切な語句を①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **14**

- ① チェルノーゼム ② テラローシャ ③ テラロッサ ④ レグール
⑤ ポドゾル

D. 会話文の空欄カに当てはまるもっとも適切な語句を①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **15**

- ① アシエンダ ② エスタンシア ③ ファゼンダ
④ ファベーラ ⑤ フィードロット

問2 砂糖の生産について、次の会話文と表2を見て、A～Cの間に答えなさい。

a：砂糖がそもそも何から作られているか、bさんは知っているよね？

b：うん。おおまかに言えば、キ温暖な地域ではさとうきび、ク冷涼な地域ではてんさい、だね。

a：そのほかにも、メープルシロップなども砂糖の一種と言えるかな。さとうかえでから採取した樹液を煮詰めて作られるもので、ケフランスのケベック州が特産地として有名だよ。

b：てんさいの生産量上位の国々には先進国が多く、それぞれの国の砂糖需要へ向けられて地産地消の特徴をもつと聞いたことがあるけど、さとうきびの生産はどうなんだろう？

a：表2によれば、2021年のさとうきび生産量は、1位の $\boxed{\text{コ}}$ と2位のインドの2か国で、世界全体の約6割を占めていることがわかるね。また、2021年と1991年を比較すると、とくに $\boxed{\text{コ}}$ の国内生産量は30年間で約2.7倍に増加していることが注目されるよ。

b：たしか、 $\boxed{\text{コ}}$ ではさとうきびを主な原料として生成されるバイオエタノールが自動車の燃料としても普及しているんだよね？

a：そう。さとうきびは砂糖だけじゃなく、サバイオ燃料の原料としての生産も拡大しているんだよ。

著作権上の都合により非公開

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2024年版, 1993年版』により作成)

A. 会話文の下線部キ～ケについて、誤っている数を①～④から一つ選び、マークしなさい。 **16**

- ① 3つ ② 2つ ③ 1つ ④ なし

B. 会話文および表2の空欄コに当てはまる国名を①～④から一つ選び、マークしなさい。 **17**

- ① アメリカ合衆国 ② オーストラリア ③ ブラジル ④ メキシコ

C. 会話文の下線部サとは生物資源（バイオマス）を発酵・蒸留して生成されるバイオエタノールなどのアルコール燃料のことをいう。バイオ燃料の原料として適さないものを①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **18**

- ① 家畜の糞尿 ② 食品廃棄物 ③ 天然ガス ④ とうもろこし
⑤ ひまわり

問3 カカオ豆の生産と流通について、次の会話文と図2および表3と表4を見て、A～Cの間に答えなさい。

a : カカオ豆を原料としてチョコレートやココアなどが作られていることは知っているよね？

b : もちろん。でも、カカオ豆がどのような地域で生産されているかは知らないなあ。

a : カカオ豆のおもな生産国を示した図2でわかるとおり、それらの地域は赤道をはさんで **シ** との間に分布していて、この範囲は「カカオベルト」とよばれているそうだよ。

b : 国別の生産量はどうか？

a : 表3をみると、2021年のカカオ豆の生産量上位5か国のなかでも1位の **ス** の割合が突出していて、その隣国で、2位の **セ** を合わせると世界全体の半分以上を占めていることがわかるね。この両国のほかナイジェリアやカメルーンなども生産量が多いんだ。

b : なるほど。 **ソ** 湾に臨む熱帯地域の国ぐにだね。でも、それらの国内でチョコレートの多くが作られているわけじゃないよね？

a : うん。カカオ豆の貿易を示した表4によれば、生産されたカカオ豆の多くは欧米諸国などに輸出されているんだ。もっとも輸入量が多い **タ** は、輸入したカカオ豆を原料として自国でココアバターやチョコレートに加工し、さらに輸出していることで知られているよ。

b : **タ** は日本の九州地方と同じくらいの国土面積だけど、古くから加工貿易や中継貿易が盛んな国として有名だよ。

著作権上の都合により非公開

(『データブック オブ・ザ・ワールド
2024年版』により作成)

(『データブック オブ・ザ・ワールド
2024年版』により作成)

A. 会話文の空欄シに当てはまるもっとも適切な語句を①～④から一つ選び、マークしなさい。 **19**

- ① 北緯10度と南緯10度 ② 北緯20度と南緯20度
 ③ 北緯30度と南緯30度 ④ 北緯40度と南緯40度

B. 会話文および表3と表4の空欄ス～ソに当てはまる語句の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 **20**

	①	②	③	④	⑤	⑥
ス	ガーナ	ガーナ	ギニア	ギニア	コートジボワール	コートジボワール
セ	ギニア	コートジボワール	ガーナ	コートジボワール	ガーナ	ギニア
ソ	コートジボワール	ギニア	コートジボワール	ガーナ	ギニア	ガーナ

C. 会話文および表4の空欄タに当てはまるもっとも適切な国名を①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **21**

- ① イタリア ② オランダ ③ スペイン ④ ノルウェー
 ⑤ フィンランド

〔Ⅲ〕 図1を見て，アメリカ合衆国の自然と社会，経済に関する以下の問1～問7に答えなさい。解答番号は ～

著作権上の都合により非公開

図1

問1 次ページの図2のA～ウは，地形断面図であり，図1中のA～Cのいずれかの線に沿って作成したものである。A～CとA～ウとの正しい組み合わせを，次ページの①～⑥から一つ選び，マークしなさい。ただし，断面図の縦横比は強調している。

著作権上の都合により非公開

ア

著作権上の都合により非公開

イ

著作権上の都合により非公開

ウ

図2

	ア	イ	ウ
①	A	B	C
②	A	C	B
③	B	A	C
④	B	C	A
⑤	C	A	B
⑥	C	B	A

問2 図1中の破線に関する以下のAとBの問に答えなさい。

A. 図1中の破線は、年降水量の境界を示している。破線の年降水量とおおよその経度（西経）の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 **23**

	年降水量 (mm)	おおよその経度 (度)
①	100	100
②	100	120
③	500	140
④	500	100
⑤	1000	120
⑥	1000	140

B. 図1中の破線付近でみられる、気候と農業の東西差に関する説明として、もっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 **24**

- ① 西側が乾燥し、放牧や灌漑農業地帯となり、東側が湿潤であり、畑作地帯となる。
- ② 西側が乾燥し、畑作地帯となり、東側が湿潤であり、放牧や灌漑農業地帯となる。
- ③ 西側が湿潤であり、放牧や灌漑農業地帯となり、東側が乾燥し、畑作地帯となる。
- ④ 西側が湿潤であり、畑作地帯となり、東側が乾燥し、放牧や灌漑農業地帯となる。

問3 アメリカ合衆国では、18世紀後半から19世紀前半に西部開拓をすすめるため、土地を分割して、各区画に農家を入植させる制度が導入された。この制度名として、もっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 **25**

- ① エスタンシア ② コルホーズ
- ③ センターピボット ④ タウンシップ

問4 表1は、小麦とうもろこしそれぞれの生産と輸出の上位4か国を示しており、表1中の①～④は、アメリカ合衆国、オーストラリア、中国、ブラジルのいずれかである。アメリカ合衆国に該当するものを①～④から一つ選び、マークしなさい。

26

著作権上の都合により非公開

統計年次は2021年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2024年版』により作成)

問5 次の文は、図1中のサンフランシスコ、ヒューストン、デトロイト、ワシントンD.C.の各都市やその周辺地域の特徴を説明したものである。下線部の説明が適切でないものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 27

- ① サンフランシスコでは、食品工業や造船業が立地するほか、近隣に集積回路などのICT関連産業の集積地がある。
- ② ヒューストンでは、メキシコ湾岸地域で豊富に産出される石炭を利用した重化学工業が発達している。
- ③ デトロイトでは、自動車産業が発達し、近年では電気自動車などの次世代自動車産業や医療産業なども発展している。
- ④ ワシントンD.C.では、計画的に建設され、放射状街路と直交街路を組み合わせた道路網形態がみられる。

問6 アメリカ合衆国の大都市では、民族や所得などの社会的・経済的背景の違いに基づいた住み分けがみられる。図3は、ニューヨークにおける、ある人種・民族集団の地区ごとの割合を示している。図3中の人種・民族集団に該当するものを、①～④から一つ選び、マークしなさい。 28

著作権上の都合により非公開

(Dierke Weltatlasにより作成)

図3

- ① アジア系 ② アフリカ（黒人）系
③ ヨーロッパ系 ④ ヒスパニック系

問7 表2は、金額ベースでみたアメリカ合衆国の貿易相手国の上位5か国を示しており、表2中の①～④は、カナダ、中国、ドイツ、日本のいずれかである。カナダに該当するものを一つ選び、マークしなさい。 **29**

著作権上の都合により非公開

統計年次は2022年。
(『データブック オブ・ザ・ワールド 2024年版』により作成)